



From
Sakai City

To
You

2022	vol. 03
------	---------

Content

**The
OPEN**

The OPEN

トントン、パチンパチン、
カシャンカシャン。
届けられた箱を開けると
作り手の音が聞こえてきませんか？
みんな結構おしゃべりで、
笑ったり、時には歌ったりしながら、
この贈り物を作っています。
さあ、遠慮せずに
扉を開けて、どうぞ中へ！

坂井市総合政策部企画政策課

2022年 5月 発行

AD・取材・文／佐藤実紀代 (HOSHIDO)®

写 真／酒井 裕子®

デザイン・印刷／株式会社ワタナベ印刷

※一部を除く

【お問い合わせ】

坂井市総合政策部 企画政策課

〒919-0592 福井県坂井市坂井町下新庄1-1

TEL.0776-50-3026 FAX.0776-66-2935

[受付時間 8:30～17:15 (土・日・祝日を除く)]

E-mail/ furusato_tax@city.fukui-sakai.lg.jp

<http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/>

From
Sakai City

いとや提灯店

提灯の職人と聞くと、黙々と座って作業に集中している人を思い浮かべる人も多いだろう。でも「いとや提灯」の親子は違う。気軽に扉を開けて工房の見学ができるのだ。「こうやって作業場を開けてる職人さんはいないね」と照れながら笑う父の畑峰雄みねおさんに続けて、「せっかく三国まで来てもらったなら見ていってほしいので」となずく娘の小島まりやさんからは、朗らかな優しい明るさを感じる。

坂井市三国町といえば、福井県屈指の港町。毎年5月に開催される「三国祭」は北陸三大祭りの一つで、街を練り歩く巨大な山車やまと共にいとやで作られた提灯も数多く掲げられる。福井県内でも唯一の提灯工房として貴重な存在だ。

峰雄さんが型紙をなぞって柄の輪郭を描き、それに沿ってまりやさんが絵筆を走らせる。その手捌きは呼吸をするかのように自然で滑らかだ。「まりやは器用で、最初から筆もうまく使ってました」と峰雄さんは誇らしく語る。「孫も器用でね。もし誰か一人、将来職人になったらと思うと、教えないといけないし、長生きせんとあかんでね」

元々病院の調理師だったまりやさんは、そのスキルを活かして工房の離れにカフェをオープン。さらに2021年にはフランスで提灯の展示会デビューも果たした。「将来的には新しい職人さんが入っても働きやすい場所にして、職人が人気の職業になったら」と二人で夢を膨らませている。



アマニ油で油引きした高さ1mほどにもなる提灯が、化粧を施され、肩を寄せ合って天日干して風に揺れる風景は、さながら出番を待つ歌舞伎役者のよう。乾く前に雨にあたってしまうと化粧が落ちてダメになってしまう。



湊灯 minatobi
提灯キット

寄附金額 19,000円

HP



Instagram



容量
湊灯 minatobi 提灯キット
※薄紅・水浅葱・梅鼠の3色の中から
ご希望の色をお選びいただけます。

夜、街が静まり返った中で作業をするのが好きという峰雄さん。長洲剛を流しながら集中すると一番仕事が捗るそう。まりやさんの子どもたちも器用に作るのが得意で、一人で船を組み立ててしまうほど。工房にも毎日のように遊びに来ている。

Charles Gardenのお花

丸岡インター近くの静かな住宅街の一角に、空間がこ
だけ切り取られたパリのような雰囲気の花屋「Charles
Garden」がある。店先に並ぶ花々は、普段見慣れないよう
なかなか個性的な色や形のものばかり。

ドアを開けたまま花々のかっこよさに気をとられてい
ると、「ね！かわいくない？いいでしょ！」と、バーンと背
中を押してくれるような声が。店主の小林しのぶさんは、
福井県内の生花店で修行後、独立してこの場所に自身の店
をオープンした。花々は全て県外から信頼のおけるバイ
ヤーを通じて仕入れている。「花は生き物だからね、特に水
切り作業は命！しっかり時間かけてるよ」と気合も充分。

店内奥にはスワッグやフラワーベースのほか、しのぶさ
んの知人などを通じて仕入れた美しい雑貨が並ぶ。リサイ
クルや再生可能素材を使ったものが多いのは、花を生ける
ことを通じて環境に携われると考えるからだ。

コロナウイルスの影響で渡航できなかったが、タイでの
空間装飾としてオンラインを通じてフラワーアレンジメ
ントをする貴重な経験ができたそう。「私、スーパーポジ
ティブなんだよね(笑)。不安とか心配よりできそうと思っ
たらやっちゃえ！って。その方が楽しいでしょ？」シャル
ルの花のようにビビッドな色が見える前向きで明るいパ
ワーは、それを受け取った人に伝播していく。



近所の人々がふらりと立ち寄り、小
学生の男の子がお母さんのためにと一
人でお小遣いを持って花を買いに来た
りすることも。常連さんの中にはしの
ぶさんに悩みを聞いてほしくてドアを
開ける人もいます。



おまかせ！
自家製ドライフラワースワッグ B

寄附金額 17,000円

容量
ドライフラワースワッグ 1束
サイズ：約 幅27cm × 長さ50cm × 厚み18cm

Instagram



シックで落ち着いた店内。熱帯地方の鮮やか
な花々の中になんとゼンマイも仲間入り。
しのぶさんの手にかかると立ち姿まで
かっこよくなる。その確かなフラワーデザ
インの技術を学びたい人のために独自の
資格を発行し、すでに生徒が16人もい
るそう。

From
Sakai City

エイトのリボン

坂井市丸岡町の郊外。大きく「8」と書かれた工場に到着すると、今にも動き出しそうな織機が外に置かれている。不思議に思っていると「天空の城ラピュタみたいでしょ。わざと織機を外に出して皆さんに見てもらおうと思って」

リボンや織ネームのメーカーで知られる松川レビヤンは三兄弟がそれぞれの工場を担当し、シャトル織のエイトリボンの工場長を次男が担っている。リボンには量産できるレピア織と少数生産のシャトル織があり、シャトル織のリボンは耳がついて柔らかい肌触りになるのが特徴だ。幼い頃から工場の様子や両親の楽しそうな仕事ぶりを見て育ち、元々アパレルに興味があったため自然と現在の仕事

に就いたそう。

工場の扉を開けると、カラフルなチロリリボンのショップとずらりと並べられたリボンの図書館のようなギャラリー。建物内にも工場が使われていた織機の一部を利用したカウンターや看板など楽しいアイデアに満ちている。

工場内はカタンカタン、シュッシュというリズムカルな機械音が響き、職人さんが黙々と作業する。「工場って機械が主役になりがちですが、人が快適に過ごせる場所にしたい。今後は隣の託児所だった建物をカフェにして、観光客の方にもリボンを楽しんでもらいたいですね」と語る工場長の目の先にはどんどん可能性が広がっている。

かわいらしい「まんまる猫リボン」はこんなに小さい巨大な織機から生まれている。リボンと言っても用途はさまざまで、中には国外の教会のために織るものも。戦後すぐに作られた木製の織機も現役。気軽に工場見学も可能だ。



「オリボンカメラストラップ」 まんまる猫リボン

寄附金額 **10,000円**

容量
オリボンカメラストラップ まんまる猫リボン 1個
【サイズ】長さ：約131cm(全長)約75cm(リボン×巾：約2.5cm(PPテープ約1cm)
【素材】表 チロリリボン ポリエステル100% 裏 コットン100%
※レッド・ブルー・ホワイトの3色の中からご希望の色をお選びいただけます。

HP



Instagram



シャトル織に使用する短冊は柄に応じて穴が開いている。巨大な織機の上に乗ってメンテナンスをする職人さんの下で、餅つきのように息ぴったりに糸の調整をする女性たち。織機のモニュメントやカフェなど工場長のアイデアは尽きない。

From
Sakai City

ふるさと納税 お申し込みの流れ



STEP1 お申し込み方法

以下のいずれかの方法によりお申し込みください。

インターネット

ふるさとチョイス
坂井市 ふるさとチョイス 検索

楽天ふるさと納税
坂井市 楽天ふるさと納税 検索

ふるなび
坂井市 ふるなび 検索

郵便

〒919-0592
坂井県坂井市坂井町下新庄1-1

FAX
0776-66-2935

Eメール
furusato_tax@city.fukui-sakai.lg.jp

寄付申込書

STEP2 お支払い方法

以下のいずれかの方法によりお支払いください。

ふるさとチョイス	楽天ふるさと納税	ふるなび	寄付申込書
クレジットカード決済			
PayPay			
楽天ペイ			
Amazon Pay			
au PAY			
d払い			
auかんたん決済			
ソフトバンクまとめて支払い			
PayPal			
メルペイ			
Pay-easy			
ネットバンク支払い			
コンビニ支払い			
郵便払込			

*郵便払込用紙はお申し込みより1週間以内にお送りいたします。

STEP3 寄付金の使い道の選択

お申し込みの際に選択してください。
寄付金の使い道は随時更新しております。
詳細は「ふるさとチョイス」をご覧ください。

STEP4 返礼品の選択

ポータルサイトより、お選びください。



寄附金の使い道



【地域資源】
デジタルコンテンツによる坂井市の情報発信強化事業

知育アプリでのデジタルガイドブックの配布および、坂井市PR動画の制作・配信を行います。

目標額 | 2,500万円

【自然・環境】
海浜自然公園を日本海側1番のアウトドアスポットに！

東尋坊臨にある三国海浜自然公園を改修し、日本海側で一番のアウトドアスポットへと成長させます。

目標額 | 9,000万円



【子育て・教育】
坂井から世界へ！！
国際力育成プロジェクト

英国ウェールズとの派遣・招へい事業における支援金制度等を導入し、国際理解教育の促進を図ります。

目標額 | 1,200万円



【産業・観光】
『みんなに元気を分けてくれ！』
三国花火大会
元気玉事業

三国花火大会で無病息災・悪疫退散の祈りを込めた花火打ち上げプログラムを実施します。

目標額 | 4,500万円

【自然・環境】
無電線化による観光地の景観向上と環境改善事業

観光地における電線の無電柱化をおこない、景観向上とカラスの糞害対策による環境改善を行います。

目標額 | 1億円



【文化・スポーツ】
地域がワンチームでつくる「80's サンセット音楽フェス」

オール坂井で企画運営する「80'sサンセット音楽フェス」を毎年実施します。

目標額 | 1億5,000万円



【産業・観光】
三国港にぎわい朝市の開催

三国港市場で日曜朝市並びに三国港産水産物を使用した朝食食堂を開催します。

目標額 | 2,150万円

【子育て・教育】
AIロボットによる教育環境づくりプロジェクト

AIロボットによるプログラミング学習や、教員用ICT機器の整備を行います。

目標額 | 1億5,000万円



【文化・スポーツ】
目指せ国宝化！丸岡城周辺賑わい創出事業

国宝化を目指す丸岡城のさらなる賑わい創出のため、周辺整備を行います。

目標額 | 3億円

公募で選ばれた9つの事業。
お申し込みの際にお選びください！

事業報告

坂井市版下町ロケット 農業用機械自動運転 実践事業



スマート農業により生産された
坂井市の農作物をぜひともご堪能ください。

Message

スマート農業で
若者が活躍する機会が
増えるといいな

私は農業を始めて三年になります。農業未経験者がトラクターなどを運転すると斜めに進んでしまうなど機体の制御が難しく、覚えることも多く気の抜けない作業となります。私も二度ほどトラクターをぶつけています。

今回寄附金を活用してトラクターの自動操舵システムを導入することができました。機械に詳しくない私でも簡単に操縦することができ、作業効率があがって大変助かっています。

これにより、今後若者が農業で活躍する機会が増えるといいなと思います。将来は完全無人運転が実現し、私も作業しなくて良くなると嬉しいです。応援してください。皆様、スマート農業で作った坂井市の美味しいお米を是非食べてみてください！



田中農園株式会社
竹又 裕貴さん (32)

スマート農業の普及を目的とし「坂井市スマート農業推進事業費補助金」を新設しました。19の農家より申請をいただき、自動操舵システムの導入を支援しました。

寄附金充当額

27,455,600円

寄附金活用
予定総額 120,000,000円

事業報告

日本酒「淵龍」 再興プロジェクト



兵庫地区まちづくり協議会
チーム「りゅうりゅう」代表
坪井 久晃さん (55)

Instagram



RYURYU.ENRYU

YouTube



公式HP



応援してください。皆様、ご寄附をいただき
本当にありがとうございます。皆様と一緒に
なつて地域の夢を形にすることができたい
う想っています。ぜひ自慢の酒を飲み、坂井市
においでください。

かつて日本酒造りが行われていた米どころ
の坂井町兵庫地区。「失われた地酒を再び現代
に蘇らせたい」とそのような想いから地酒「淵
龍」造りが始まりました。
近年は出荷量の減少などに悩んでおりまし
たが、若手チーム「りゅうりゅう」が再興プロ
ジェクトを立上げ、この度、全国からの寄附金
のおかげで資金面での課題をクリアすることが
できました。

かつて日本酒造りが行われていた米どころ
の坂井町兵庫地区。「失われた地酒を再び現代
に蘇らせたい」とそのような想いから地酒「淵
龍」造りが始まりました。

地域の夢が、日本中の人と
手を繋いで叶えられた

平成27年に酒づくりからスタートした
日本酒造り。若手チームで集合写真。

Message

兵庫地区まちづくり協議会
が町おこしの一環として製
造する地酒「淵龍」の再ブラ
ンディングを行い、低アル
コールver.の開発、新パッ
ッケージや動画の作成、キッ
チンカーの導入を行いました。

寄附金充当額

約7,000,000円

寄附金活用
予定総額

10,000,000円

認知症の早期発見・予防プロジェクト 最後まで自分らしく生きるために



MCI(軽度認知障害)とは

認知症の一手前前の状態で、記憶力や注意力などの認知機能の低下がみられる状態のこと。この段階で**早期**に生活改善に取り組めば、認知機能が正常に回復する可能性があります。

60歳から始める認知症予防教室の流れ

STEP
01

市内協力医療機関で MCIスクリーニング検査



MCIスクリーニング検査とは

血液中の特定のタンパク質の量を調べることで、アルツハイマー型認知症の前段階であるMCI(軽度認知障害)のリスクを統計学的に判定する検査



STEP
02

認知症 予防教室への参加



Message

認知症で娘に迷惑を
かけないために

市の広報紙で「六十歳からはじめる認知症予防教室」を知り、MCIスクリーニングという軽度認知障害の検査を通常二万五千円相当のところ二千円で受けることができるということで興味をもちました。

夫の母がトイレや自分の部屋の場所が時々分からないことがありました。私達もそのようなことになる可能性があるため、娘に迷惑をかけるためにも、早いうちから認知症の予防教室に行くことは良いきっかけと思い、夫と一緒に参加しました。

検査の結果、MCIのリスクは低い判定でよかったです。検査後の教室では食生活や運動習慣などの見直しのきっかけとなるようなことを教えていただきました。皆様からのご寄附のおかげで、この教室に参加することができたことに感謝します。



水嶋 桂子さん (68)

60歳からはじめる認知症予防教室を開催し、94名が参加しました。参加者にはMCI(軽度認知障害)の検査費用を補助し、検査結果の説明や栄養・俳句・運動の教室などを行いました。

寄附金充当額

4,000,000円

今後の寄附金
活用予定総額

60,000,000円



From
You

To
Sakai City

2022

vol. 03

Content

**The
THANKs**
